

12 まだ進むんだよ [強歩]

執筆者: (2年)

日時 2022年 12月27日(火) 強歩
場所 スーパーいけがみ(那須塩原市)
→大田原高等学校(大田原市)

参加者

天気 晴れ

[あいさつ]

強歩ページの担当になりました磯孝成です。今年から山岳部に入り、たくさんの山行に参加させていただきました。部員のみんなと活動するのはとても楽しく、いつも素敵な思い出をつくれることに感謝しています。

さて今回は一風変わり強歩ということで、私は始まるまで結構ドキドキしていました。一日中歩き続けて約35km。容赦なく冷たい風が吹きつける。完歩にはしっかりとした準備と体力、そして根性が求められるでしょう。それでは私たちの強歩を見ていきましょー！ レッツラゴー

冷たい風が吹く中、部員たちは着々と出発地点であるスーパーいけがみに集まり始めていた…とにかく寒い！風を避けるようにして車の後ろに入る。かばんを開いて忘れ物が無いかチェック。出発前に集合写真を、ハイチーズみんな気合十分。ではイクゾー

みんなまだ余裕の表情ですね（笑）

スーパーいけがみでの集合写真



日程表

ポイント名	地点名	(行動名)	到着時間、出発時間
スタート	スーパーいけがみ	(出発)	6:37 6:52
↓	3.5km[40min] (地点間距離)		
D ポイント	青木小学校	(休憩)	7:32 7:40
↓	2.9km[33min]		
F ポイント	黒磯北中学校	(休憩)	8:13 8:23
↓	3.4km[40min]		
H—I 間	那珂川河畔公園	(小休憩)	9:03 9:10
↓	3.0km[35min]		
L ポイント	高梨宅	(朝食休憩 30 分)	9:45 10:15
↓	3.5[40min]		
O ポイント	ファミマ那須塩原鍋掛店	(小休憩 5 分)	10:55 11:00
↓	5.1km[60min]		
S ポイント	旧寒井小学校	(昼食休憩 30 分)	12:00 12:30
↓	4.5km[52min]		
V ポイント	句碑解説看板	(小休憩)	13:22 13:30
↓	2.1km[24min]		
W—X 間	道の駅与一の里	(休憩)	13:54 14:10
↓	2.7km[31min]		
Z ポイント	7-11 大田原上奥沢店	(小休憩)	14:45 14:55
↓	2.4km[28min]		
d-a 間	大田原女子高校	(小休憩)	15:25 15:35
↓	2.2km[25min]		
ゴール	大田原高等学校	(到着)	16:00

(参考) グーグルマップ 1km/11.6 分



黒磯北中で休憩する一行

～黒磯北中学校～

ちょうど中学生が登校する時間だったのでこの付近では自転車に注意して、一列で歩きました。自転車が来た時にはリレーします。「自転車来たよー」「はいー」 地上だけど山行感あるとこ好き。

～高梨先生宅～

高梨先生お手製の小屋？にお邪魔しました。真ん中にある暖炉があったかいです。お待ちかねお昼タイムです。ジェシーのサングラスを交換して誰が似合うか選手権をしたり、暖炉でチョコレートを溶かしたりしました。



高梨宅で昼食を摂る一行



旧寒井小学校で休憩する二年生達

～旧寒井小学校～

ここら辺から徐々に疲労が顕著になってきました。私は足が痛すぎて靴下まで脱いで休憩しています。秋翔に靴擦れ予防の絆創膏みたいなのを貰いました。やっぱり持つべきは友だな！

～大田原女子高等学校前～

ジョシコーきたー！なんも起きないけどー

OBの方からお飲み物をいただきました。ありがとうございます。
疲弊した心と体に沁みるうー
あとゴールまで少しだ…



大田原女子高校前で休憩する一行



最終地点大田原高校での集合写真

～そしてついに～

ゴール！

一斉に正門をくぐりましょう！

みんないい顔してるねー また一つ大人になったような感じだ。強歩に関わってくださった先生やOBの方々に感謝です。

[感想]

完歩した感想ですが… やっぱこの強歩っていうのは…最高やな。一步一步の積み重ねをゴールに繋げ、完歩した時の感動はとて大きかった。また、自分に向き合うことができるいい機会だった。やめてしまいたいという思いを振り払って進む。行きたい。生きたいと思う。一人の強さ。そして苦しいときに支え合える仲間との存在の心強さ。傍にいたい。団結の力。忘れかけていたその確かな輪郭を思い出した気がする。

[Message in English]

There is a special activity “Kyoho” in which we walking, very long distance in Daiko High School. This time, we did a 35km Kyoho. Although the Devil Of Laziness would entice us, we helped each other and were supported by our teacher. In the end, all members completed Kyoho. From this experience, we learned how important friendship is.